第103回全国職域学生かるた大会D級からの変更について

平成28年6月28日

全国職域学生かるた大会実行委員会

　近年の参加チームの増加に伴い、実行委員会で検討した結果、

第103回大会より、D級は、下記のとおりトーナメント形式に変更します。

別表の「全国職域学生かるた大会D級トーナメント表」を参照してください。

記

1. 参加チームは最大72チームとする。1ブロック12チームの6ブロックで、4回戦のトーナメントを組み、各ブロックで優勝チームを決定する。
2. 各ブロックで、3位まで表彰する。また、3位までのチームの全勝者を表彰する。トーナメントの成績とチームの総合成績によって、総合順位をつける。
3. 前回大会成績順に24チームをシードチームとし、別表のとおり6ブロックに振り分けて、2回戦からとする。
4. シード以外のチームは抽選で、6ブロックに振り分ける。
5. 1回戦は、ノーシードのチームで各ブロック4組(8チーム)が対戦し、勝者を決める。
6. 2回戦は、1回戦の勝者と、シードチームが対戦し、勝者を決める。
7. 3回戦(準決勝)は、2回戦の勝者同士で、対戦し、勝者を決める。
8. 4回戦(決勝、3位決定戦)は、3回戦の勝者同士と、敗者同士で対戦し、優勝・準優勝・3位を決める。
9. 1回戦で敗退したチームは、敗者同士で対戦し、成績を決める。従って、シードチーム以外は、最低2回試合ができる。(試合は3回戦の時に行う。)
10. シードチームの1回戦の成績は、主将から五将までが5勝したこととする。(総合成績をつけるため)
11. 優勝6チームまたは、上位6チームは、同回大会C級に昇級して、参加することができる。また、ABC級で欠員がでた時は、7位以降のチームが昇級することができる。

以上